

別表-1 年間行事予定表

年	月	日	年間行事
令和2	毎	1	月次祭(つきなみさい)
		5	5 春祭り(素戔鳴神社)
	7	3	龍王宮祭
		中	祭典費
		28	夏越祭(輪くぐり)
	8	8	噴水池清掃
	10	10	お宮全域掃除
		16	秋祭り
		17	
	下	祭典費	
11	15	七五三祭	
12	上	大麻札配布	
令和3	1	1	歳旦祭
		3	厄祓祭・祝祭
	3	27	新旧役員合同会議

別表-2 役職一覧表

役職	組	氏名
総代長	—	葛原幸芳
責任総代	蓮岡	大賀均
	石ノ脇	丸尾雅美
総代/会計	奥	大倉満雄
監事	—	三宅謙市
総代/監事	中・御所	平松孝義

別表-3 総代・当番一覧表

当番月	組	総代	当番	行事
4/10月	川端	西原清美	岡本勇	秋祭り
5/11月	奥	大倉満雄	平松文子	春祭り
6/12月	石ノ脇	丸尾雅美	長畑文月	歳旦祭
7/1月	蓮岡	大賀均	松浦正	夏越祭
8/2月	井指・三堀	畑可夜子	田窪勝	龍王祭
3/9月	中・御所	平松孝義	依田道明	七五三
			(伊豫久人)	厄払祭

本年度行事計画

コロナ禍にめげず新体制でスタート

新緑の季節を迎え、氏子の皆様方にはご健勝のこととお喜び申し上げます。ウイルスの流行収束の兆しが見えないなか新年度を迎えました。昨年度もお宮の動きは本紙で逐次お知らせしてきましたが、コロナ禍のなか、幸い中止行事はなく、通常神事に加え、うつぎ原地区の末社、荒神社と牛頭天王宮を境内への遷座ができました。役員、氏子役員有志の皆さんにはご協力、ご尽力を頂き、同地区氏子皆さんのご協力も相まって完成でき、深く感謝を申し上げます。

また有志皆さんの雑木・枯れ木の伐採・片付けや焼却作業のお陰でお宮の風致は見違えるほど整いました。山陽新聞やKCTVの取材などもあり、区外・市外・県外から来宮される参拝者もふえ、お賽銭も多く頂戴しています。参拝者から、このお宮は良く手入れが行き届いて、心が癒されるとのお言葉を頂いています。本年度は遷座も終え、多少時間の余裕が出来ますので、小型種の河津桜の植樹やお宮に残された資料から歴史を掘り起こして見ます。

3月29日(日)に、新旧全役員全員にお集まりいただき、新年度の行事と新役員との役割を話し合いました。その結果を別表1〜3に掲載します。三月で役目を終えられた皆様にはお世話になりました。井指・三堀組総代三輪一郎さん、当番・武下誠さん、中・御所組総代三輪一詔さん、当番長谷川律子さんと佐藤和孝さん、川端組当番・依田純雄さん、奥組当番・高木健司さん、蓮岡組当番・高田泰浩さんが引かれます。引かれても氏子であることに変わりはない、お宮行事に応援をお願いします。新任ですが、監事の平松孝義さん(中・御所組総代と監事兼任で、川端組三宅謙市さんには

監事留任をお願いしました。井指・三堀組から総代畑可夜子さん・当番として田窪勝さん、中・御所組から当番として依田道明さんと伊豫久人さん、川端組から当番として岡本勇さん、奥組から当番として平松文子さん、蓮岡組から当番として松浦正さんをお迎えします。氏子各位におかれましては前役員同様のご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願ひします。

お賽銭箱被害

二月下旬、賽銭泥棒に、賽銭箱を壊されお賽銭を盗まれました。警察沙汰にはしていますが、自衛手段が必要です。

連理木発見

お宮北西側の旧県道62号線の滝川沿いで「れんり木」が発見され、山陽新聞県内版で報道されました。連理木とは個別に生えた木の枝が上部で合体する現象で夫婦和合の象徴として信仰の対象になるなど縁起が良いとされています。記事を見た人たちの来訪が増えています。



お宮横の連理木

お宮の行事を見直して負担を減らしてほしいとの声があります。確かに月次祭は毎月早朝5時から準備するなど大変な努力がいりますし、シャギリ文化を伝えるグループも大変ですが、これらの行動が我々の出来る伝統文化を守る活動でしょう。

あともがき

五月五日(水)午前10時から小宮さんにて春祭り式典を執り行います。コロナ感染防止のため子ども神輿巡幸は中止です。

春祭りのご案内

す。温かくなったこの頃、皆さんも早瀧自然公園に足をお運び下さい。

早瀧比咩神社通信

発行所：早瀧比咩神社
総代会
玉野市滝773番地
不定期発行
編集：葛原